

## LESSON NOTES

# Advanced Audio Blog S5 #3 Top 10 Japanese Holidays: Jūgoya/ The Fifteenth Night

---

## CONTENTS

- 2 Kanji
- 2 Kana
- 4 Romanization
- 5 English
- 6 Vocabulary
- 6 Sample Sentences
- 7 Grammar

# 3

# KANJI

1. 十五夜
2. うどんに卵を割り入れたものが「月見うどん」。
3. これは、「月を見ながら食べるうどん」という意味ではなく、卵の黄身が満月に見えることから命名されました。そう、日本人が黄色く丸い形状から連想するのは月なのです。それくらい、月は身近な存在であり、月を眺めるという行為は生活に溶け込んでいるといえるでしょう。
4. さて、日本では一年で最も明るく美しい月を鑑賞できるのが「十五夜」だと言われていています。これは、日本の古いカレンダーで言えば8月15日の夜。現在のカレンダーでは9月7日から10月8日の間に訪れる満月の夜のことです。ちなみに、2010年は9月22日、2011年は9月12日、2012年は9月30日が十五夜です。
5. 月見の歴史をたどると、なんと縄文時代（紀元前一万年から紀元前1000年くらいの時期）にまでさかのぼることができるとか。つまり、3000年以上前の日本人も月を見て楽しんでいたということになります。
6. 時が過ぎて、平安時代になると貴族たちは月を愛でながら宴会を開いたり、舟に乗って水面（みなも）に映る月を楽しみながら短歌を作ったりしました。その後、月見の風習は次第に庶民や武士の間にも広まり、江戸時代になると稲の初穂やすすき、米の粉で作った団子、採れたばかりの秋の野菜や果物（里芋・くり・豆・梨など）、酒を供えて、その年の収穫に感謝する習慣へと変化し、現在まで続いています。
7. ところで、皆さんは「中秋（ちゅうしゅう）の名月」という言い回しを知っていますか。これは「秋の真ん中の時期に出る満月」という意味。つまり「十五夜」の別名です。
8. 満月をじっと見ると、月の表面に影がみえますよね。日本ではあの影は「餅がついているうさぎの姿だ」と言われています。皆さんの目にはあの影が何に見えますか？

# KANA

CONT'D OVER

1. じゅうごや
2. うどんにたまごをわりいれたものが「つきみうどん」。
3. これは、「つきをみながら食べるうどん」といういみではなく、たまごのきみがまんげつに見えることからめいめいされました。そう、にほんじんがきいろくまるいけいじょうかられんそうするものはつきなのです。それくらい、つきはみじかなそんざいであり、つきをながめるというこういはせいかつにとけこんでいるといえるでしょう。
4. さて、にほんではいちねんでもっともあかるくうつくしいつきをかんしょうできるのが「じゅうごや」だといわれています。これは、にほんのふるいカレンダーでいえばはちがつじゅうごにちのよる。げんざいのカレンダーではくがつなのかからじゅうがつようかのあいだにおとずれるまんげつのよるのことです。ちなみに、にせんじゅうねんはくがつはつか、にせんじゅういちねんはくがつじゅうににち、にせんじゅうにねんはくがつさんじゅうにちがじゅうごやです。
5. つきみのれきしをたどると、なんとじょうもんじだい（きげんぜんいちまんねんからきげんぜんせんねんくらいのじき）にまでさかのぼることができるとか。つまり、さんぜんねんいじょうまえのにほんじんもつきをみてたのしんでいたということになります。
6. ときがすぎて、へいあんじだいになるときぞくたちはつきをめでながらえんかいをひらいたり、ふねにのってみなもにうつるつきをたのしみながらたんかをつくったりしました。そののち、つきみのふうしゅうはしだいにしょみんやぶしのあいだにもひろまり、えどじだいになるといねのはつほやすすき、こめのこなでつくっただんご、とれたばかりのあきのやさいやくだもの（さといも・くり・まめ・なしなど）、さけをそなえて、そのとしのしゅうかくにかんしゃするしゅうかんへとへんかし、げんざいまでつづいています。

CONT'D OVER

7. ところで、みなさんは「ちゅうしゅうのめいげつ」といういいまわしをしていますか。これは「あきのまんなかのじきにでるまんげつ」といういみ。つまり「じゅうごや」のべつめいです。
8. まんげつをじっとみると、つきのひょうめんにかげがみえますよね。にほんではあのかげは「もちをついているうさぎのすがただ」といわれています。みなさんのめにはあのかげがなににみえますか？

## ROMANIZATION

1. Jūgoya
2. Udon ni tamago o wariireta mono ga "tsukimi udon".
3. Kore wa, "tsuki o minagara taberu udon" to iu imi de wa naku, tamago no kimi ga mangetsu ni mieru koto kara meimei saremashita. Sō, Nihonjin ga kiiroku marui keijō kara rensō suru mono wa tsuki na no desu. Sore kurai, tsuki wa mijika na sonzai de ari, tsuki o nagameru to iu kōi wa seikatsu ni tokekonde iru to ieru deshō.
4. Sate, Nihon de wa ichi-nen de mottomo akaruku utsukushii tsuki o kanshō dekiru no ga "jūgoya" da to iwarete imasu. Kore wa, Nihon no furui karendā de ieba hachi-gatsu jū-go-nichi no yoru. Genzai no karendā de wa ku-gatsu nanoka kara jū-gatsu yōka no aida ni otozureru mangetsu no yoru no koto desu. Chinami ni, ni-sen jū-nen wa ku-gatsu ni-jū ni-nichi, ni-sen jū-ichi-nen wa ku-gatsu jū-ni-nichi, ni-sen jū-ni-nen wa ku-gatsu san-jū-nichi ga jūgoya desu.
5. Tsukimi no rekishi o tadoru to, nanto Jōmon jidai (kigenzen ichi-man-nen kara kigenzen sen-nen kurai no jiki) ni made sakanoboru koto ga dekiru toka. Tsumari, san-zen-nen ijō mae no Nihonjin mo tsuki o mite tanoshinde ita to iu koto ni narimasu.

CONT'D OVER

6. Toki ga sugite, Heian jidai ni naru to kizokutachi wa tsuki o medenagara enkai o hiraitari, fune ni notte minamo ni utsuru tsuki o tanoshiminagara tanka o tsukuttari shimashita. Sono nochi, tsukimi no fūshū wa shidai ni shomin ya bushi no aida ni mo hiromari, Edo jidai ni naruto ine no hatsuho ya susuki, kome no kona de tsukutta dango, toreta bakari no aki no yasai ya kudamono (satoimo, kuri, mame, nashi nado), sake o sonaete, sono toshi no shūkaku ni kansha suru shūkan e to henka shi, genzai made tsuzuite imasu.
7. Tokorode, mina-san wa "chūshū no meigetsu"to iu iimawashi o shitte imasu ka. Kore wa "aki no man'naka no jiki ni deru mangetsu" to iu imi. Tsumari "jūgoya" no betsumei desu.
8. Mangetsu o jitto miru to, tsuki no hyōmen ni kage ga miemasu yo ne. Nihon de wa ano kage wa "mochi o tsuite iru usagi no sugata da" to iwarete imasu. Mina-san no me ni wa ano kage ga nani ni miemasu ka?

## ENGLISH

1. Jūgoya/The Fifteenth Night
2. Breaking an egg into a bowl of udon makes it into "tsukimi udon," or "moon-viewing udon". This doesn't mean "udon you eat while looking at the moon"; in fact, it was named after the fact that the egg yolk looks like the full moon. That's right...what Japanese people associate with round, yellow shapes is the moon. That's how familiar the moon is; it's not an overstatement to say that the act of gazing at the moon is an integral part of life.
3. Now, it's said in Japan that the night of the year on which you can view the brightest and most beautiful moon is "jūgoya," or "the fifteenth night". In the old Japanese calendar, this is the night of the fifteenth day of the eighth lunar month. In the modern calendar, it refers to the full moon that comes around at some point during the period from the seventh of September to the eighth of October. Incidentally, in 2010, "the fifteenth night" fell on the twenty-second of September; in 2011, it's the twelfth of September, and in 2012, it's the thirtieth of September.
4. If we investigate the history of moon-viewing, apparently it can be traced back as far as the Jōmon era (the period from approximately 10,000 years BC until 1,000 years BC). So in other words, we know that Japanese people over three thousand years ago also enjoyed themselves gazing at the moon.

CONT'D OVER

5. Time passed, and in the Heian era, the aristocrats held banquets under the moon, sailed boats, composed "tanka" poems while enjoying the reflection of the moon on the surface of the water, and so on. Following this, the custom of moon-viewing slowly spread to the common people and the samurai classes, and when the Edo period came around, it had transformed into a custom offering thanks for the year's harvest, in which the first ears of rice, Japanese pampas grass, sweet dumplings made from rice flour, freshly gathered autumn vegetables and fruits (such as taro potatoes, Japanese chestnuts, beans, Japanese pears, etc.), and sake are presented as offerings. This still goes on today.
6. By the way, do you know the expression "harvest moon"? This means "the full moon that appears in the middle of autumn". In other words, it's another name for "the fifteenth night".
7. If you stare up at the full moon, you can see shadows on the surface of the moon, right? In Japan, it's said that those shadows are "the outline of rabbits pounding mochi (sticky rice cake)". What do those shadows look like to you?

## VOCABULARY

Kanji	Kana	Romaji	English
鑑賞	かんしょう	kanshō	appreciation
稲	いね	ine	rice-plant
さかのぼる	さかのぼる	sakanoboru	to go back, to go upstream; V1
次第に	しだいに	shidai ni	gradually ; Adv
短歌	たんか	tanka	31-syllable Japanese poem
命名	めいめい	meimei	naming, christening
存在	そんざい	sonzai	existence
水面	みなも	minamo	water's surface
愛でる	めでる	mederu	to admire, to love ;V2
たどる	たどる	tadoru	to follow up;V1

## SAMPLE SENTENCES

<p>映画鑑賞が好きです。 <i>Eiga kanshō ga suki desu.</i></p> <p>I like watching movies.</p>	<p>次第に病気がよくなっていった。 <i>Shidai ni byōki ga yoku natte itta.</i></p> <p>I gradually recovered from my illness.</p>
<p>短歌の作り方を勉強したい。 <i>Tanka no tsukurikata o benkyō shitai.</i></p> <p>I want to learn how to write a 31-syllable Japanese poem.</p>	<p>その船は「日本丸」と命名されました。 <i>Sono fune wa "Nipponmaru" to meimei saremashita.</i></p> <p>That ship was named "Nipponmaru."</p>
<p>彼女は僕にとって大切な存在です。 <i>Kanojo wa boku ni totte taisetsu na sonzai desu.</i></p> <p>She is very special to me.</p>	<p>「水面（すいめん）」は「水面（みなも）」と読まれることもある。 <i>"Suimen" wa "minamo" to yomareru koto mo aru.</i></p> <p>The Kanji for "suimen" is sometimes read as "minamo."</p>
<p>春には花を愛で、秋には紅葉を愛でる。 <i>Haru ni wa hana o mede, aki ni wa kōyō o mederu.</i></p> <p>We enjoy flowers in the spring and the changing of autumn leaves in the fall.</p>	<p>うさぎの足跡をたどった。 <i>Usagi no ashiato o tadotta.</i></p> <p>We followed the footprints of a rabbit.</p>

## GRAMMAR

**Yuichi:** オーディオブログ第5シーズン第3課 「十五夜」

**Jessi:** こんにちは ジェシーです。

**Yuichi:** ゆういちです。このシリーズでは、ジェシーさんと一緒に「日本の行事・祝日」を紹介しています。

**Jessi:** 今回紹介する日本の行事は？

**Yuichi:** 今回は、「十五夜」です。 **Jessi:** では、聞いてみてください。

\*\*\*\* ブログ本文 \*\*\*\*

**Yuichi:** さて、今回のブログは十五夜でしたが、まず、いきなりなんですけども、ブログの最後の質問にジェシーさんに答えてもらいましょう。日本だと、月の影は「餅をついている兎の姿」だと言われてますけども、アメリカでは何に見えるって言われていますか。

**Jessi:** そうですね、アメリカでは月の影が人の顔に見えるというひとが多いですね。The

man in the moonと言いますね。

Yuichi: そうですか。

Jessi: 黒い部分が目だ、とか言っていますね。

Yuichi: インターネットでも調べてみたんですけども、「犬」とか「ライオン」、「ライオンが吠えているところ」と答える人もけっこういるみたいなんですね。

Jessi: へー、そうなんですか。国や住んでいる場所によっても答えはかわりそうですね。

Yuichi: そうですね。ちなみに、日本で月の影がウサギに見えるのは、仏教のお話が元になっているみたいなんです。

Jessi: 仏教のお話? どんな話ですか?

Yuichi: ここはちょっと長いお話なんですけども、簡単に説明しますね。

Jessi: はい。

Yuichi: 昔むかし、悪いことをしたために、猿ときつねとうさぎになってしまった人たちがいました。

Jessi: 人が、猿ときつねと、うさぎに変えられちゃったんですか? 悪いことをしたから?

Yuichi: その通りです。はい。この動物にされてしまった人達は自分達がしてきた悪い事をとて後悔していて、それを償うために、いつか良い事をしたいなあ~とっていました。

Jessi: 反省していたんですね~。

Yuichi: それを知った神様が、老人の格好をして、三匹の前に現れました。「自分は食べものがなくて困っているから、助けて欲しい。何か食べ物をくれ。」と動物達に頼みました。

Jessi: でも、動物達はそのおじいさんが神様だということを知らないんですよね?

Yuichi: はい、もちろん知りません。で、この猿ときつねは食べ物をしっかり見つけて、その老人にあげることができました。でも、うさぎは食べ物を見つけることができなかったんです。

Jessi: ああ、残念ですね。で、うさぎさんはどうしたんですか?

Yuichi: まず、うさぎは、猿ときつねに、火をおこしてくれと頼みました。そして、それから、うさぎは「食べ物を見つけることができなかったの、自分の体を焼いて食べてください」と言って、火の中に飛び込んだんです。

Jessi: ええ!! うさぎが火の中に飛び込んだんですか??? 死んじゃったんですか?

Yuichi: そうでしょうね。

Jessi: ずいぶん、残酷で…、かわいそうな話ですね~。

Yuichi: そうなんですよ。で、それを見た老人、神様は、ずっと、そのうさぎさんが残るように、月にうさぎを祭ったということです。

Jessi: へー。背景にはこういう話があったとは、思いもつきませんでしたね・・・。

Yuichi: はい。

Jessi: ちなみに、この話って、有名な話なんですか? 私・・・初めて聞きました。ちょっとショックです・・・。

Yuichi:かなりショッキングな話なんですけれども、誰でも知っている話・・・というわけじゃないと思います。実は僕も、これ、今回ネットで調べてはじめて知りました。ただ、この話は単に「かわいそうな話」というよりも、仏教の話で、「自分の体を捨ててまでも他人を助けようとする」その心の立派さというものを伝えようとしているんじゃないかなと思います。

Jessi:あ…なるほど…。この、うさぎさんは、人を助けるために、自分の命をすてたんですもんね。なかなかできない立派なことですよ…。

Yuichi:そうですね。ところで、十五夜の歌があるのはジェシーさん知っていますか。

Jessi: あ、知らないです！どんな歌ですか？

Yuichi:これはですね。「うさぎ うさぎ なに (を) みて はねる 十五夜 お月様 見て跳ねる・・・」という歌なんです、

Jessi:はい。

Yuichi:しりませんか？

Jessi:知らないです。でも、ありがとうございます。うたってくれて！

Yuichi:なかなか大変でした。結構これは、日本人が知っている歌なので、知っておくといいかなと思います。

Jessi:わかりました。

Yuichi:実際にこれを僕の声じゃなくて、ちゃんとしたものがインターネット上にあると思うので

Jessi:はい、探してみます。

Yuichi:そちらの方を是非聞いてください。

Yuichi:ということで、今回は、十五夜のお話でした。このレッスンで紹介したように、日本では、満月の時に見える模様が、うさぎに見える・・・といわれているのですが、皆さんの目には、月の模様が何に見えますか？

Jessi:私も今度の満月のときに、月をじっくり見あげてみようと思います。

Yuichi:きっと、うさぎが見えるかもしれませんね。

Jessi:楽しみです。

Yuichi:じゃ、このレッスンはこの辺で。Jessi:さようなら。